



みのこう
箕甲

違和感なく、雨仕舞良く、曲線の部材を取り付けました。



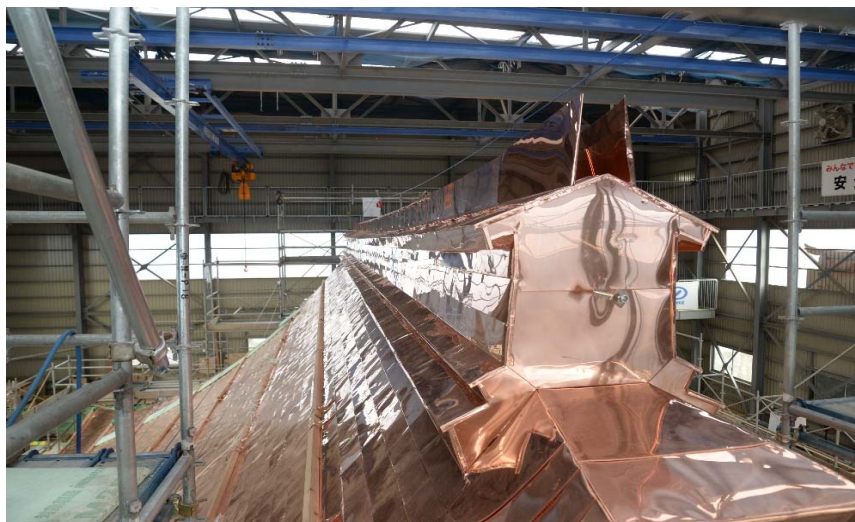
(公募写真)

はこむね
箱棟

上層最上部の箱棟の銅板包みがほぼ完了しました。あとは鬼を据え、鳥衾を載せ、最後に神紋を取り付けます。



(公募写真)



下層 のきつけ すみだし
軒付 墨出し

型紙をあてがい、取付ける際の基準を印しました。





下層 軒付^{のきづけ}

軒付銅板を一枚ずつ、割付の印に合わせて取り付けました。

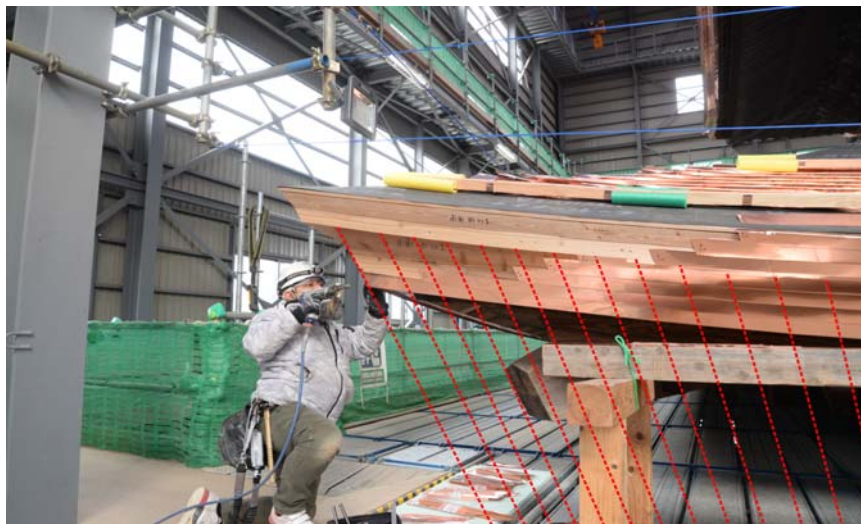
ここの部分です

(公募写真)

下層 軒付

隅^{すみ}の部分は一箇所ずつ微調整をしています。

継手^{つぎて}の角度を調整し、各継手^{おうぎじょう}の角度が扇状になるようにしました。



..... : 継手の延長



素屋根内部状況

足場が解体され、上層の屋根が現れました。